



牧之原市・甲州市 観光交流に関する協定書



牧之原市と甲州市は、これまで相互の観光イベントへの参加や海の家宿泊助成事業など官民一体となり交流を深めてきた。

中部横断自動車道の開通に伴う交通の利便性の向上を契機として、長年培ってきた観光交流分野における協力体制と連携をさらに強固なものとし、両市の交流人口の増加と地域経済の発展に寄与することを目的として、次の条項により協定を締結する。

(連携及び協力する事項)

第1条 両市は、本協定の目的を達成するため、次に掲げる事項について相互に連携及び協力するものとする。

- (1) 観光交流に関する情報提供及び観光宣伝活動に関すること
- (2) 観光交流に関する行事・イベントの連携に関すること
- (3) 相互の住民による観光交流の促進に関すること
- (4) その他、協定の目的達成のために必要な事項

(協議)

第2条 この協定に定めのない事項及びこの協定に関し疑義が生じたときは、両市が協議して定めるものとする。

上記の証として、本協定書の2通を作成し、代表者が押印のうえ、各1通を保有するものとする。

令和6年9月7日

静岡県牧之原市長

杉 本 基 久 雄

山梨県甲州市長

原 本 幹 夫